

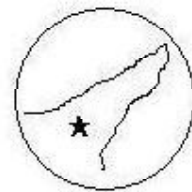
The Great Scene of Shiretoko

発行：網走南部森林管理署 ウトロ森林事務所

森林官・グリーンサポートスタッフ（GSS）

羅臼岳（岩尾別ルート）

（標準コースタイムで頂上往復9時間くらいかかります）

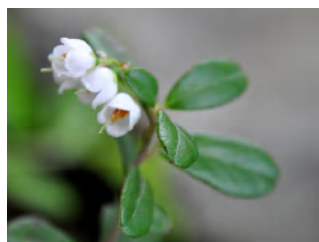


～3つのお願い～

- ☆登山道にはトイレがありません。携帯トイレを持参してください。
- ☆植物を守るため、登山道以外の場所を歩かないでください。
- ☆登山道や植生の破壊を防ぐため、登山用ストックのゴムキャップをつけて下さい。

秋の実り

羅臼岳では、夏の間にも可憐な花を咲かせていた植物たちが実を付け始めました。その変身ぶりをいくつかをご紹介しますと思います。

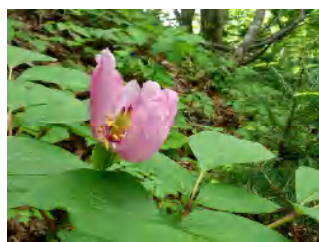


(7月5日)

コケモモ



(9月4日)



(6月18日)

ベニバナヤマシャクヤク

(9月10日)



(6月18日)

ウラジロナナカマド

(9月4日)



(6月26日)

ウコンウツギ

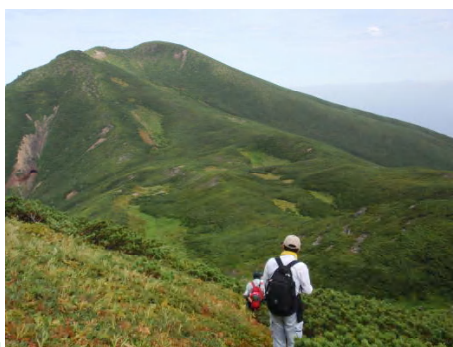
(9月4日)



見事な変身ぶりですね。ぜひ、登山道で見つけた実の花を図鑑で確認してみてください！

三ツ峰キャンプサイトまで巡視を行いました

通常の巡視は羅臼平までの登山道ですが、縦走コースの登山道状況を確認するため、いつもより早めに出発して縦走コースの1つめのキャンプ地「三ツ峰キャンプサイト」までの巡視を行いました。



三ツ峰鞍部からキャンプサイトへの登山道は、正面にサシルイ岳がそびえる絶景です。

縦走路を振り返って見た風景です。左右にそびえる二峰が三ツ峰（のうち2つ）、その間に見えるのが羅臼岳本峰です。



赤丸がキャンプサイト、矢印が三ツ峰鞍部からキャンプサイトに向かう縦走路です。

キャンプサイトまでの縦走路は迷いやすい脇道がロープでふさいであるなどの整備がされています。しかし洗掘による荒廃も見られ、不安定な石が堆積し滑りやすい斜面もありました。

今回の巡視で、縦走路の整備状況を確認できたので、登山客の方への案内やこれからの整備に役立てたいと考えています。